

令和5年9月22日	
所 属	歴史博物館
所属長	門田 真由美
電 話	06-6482-5246

**京都大学人文科学研究所と尼崎市教育委員会は、連携協定を締結し、
日本経済を支えた尼崎市に関わる近現代の歴史の調査・研究を進めます**

1 概要

尼崎市教育委員会は、令和5年9月29日（金）に、京都大学人文科学研究所と連携協定を締結します。

尼崎市立歴史博物館には、日本の近現代社会の経済発展を支えた本市の市民活動の姿を明らかにできる近現代資料及び記録、約55,000点を収蔵しています。

本協定のもと、尼崎市立歴史博物館と令和5年10月1日（日）に同研究所の附属研究施設として新たに設置される人文情報学創新センター（同研究所東アジア人文情報学研究センターを改組）とが協力し、市民の皆さんとともにこの近現代資料の整理、調査・研究を実施する予定です。また、重要な史料情報についてはデジタルアーカイブとして公開することを計画しています。



《整理・調査対象資料群（令和5～6年度予定）》

- ・ ユニチカ記念館資料（約2,400点）
- ・ 尼崎大気汚染訴訟関係資料（約1,900点）
- ・ 尼崎映画関係資料（80点）

※京都大学所蔵資料とあわせて調査を進める

ほかに尼崎市域の労働運動及び組合関係資料、本興寺所蔵資料など



2 期間

協定締結日（令和5年9月29日）から令和10年3月31日まで（その後は1年毎に更新）

3 主な連携内容

- ・ 近現代等の地域資料を収集・保存し、整理を進めるなど地域資料を活用できる環境を整えること
- ・ デジタルアーカイブにより広く公開するなど、近現代等の地域資料の活用を推進すること
- ・ 近現代等の地域資料について人文学研究者及び市民が協働して研究活動を進めること
- ・ その他近現代の歴史に係る調査・研究に必要な事項に関すること

4 締結式

日 時	令和5年9月29日（金）	午後1時30分から午後2時30分まで
場 所	尼崎市立歴史博物館	3階 講座室
出席者	尼崎市教育委員会	教育長 白畑 優
	京都大学人文科学研究所	所長 岩城 卓二

他

以 上